

# 多高通信

第167号 令和元年 6月26日発行



さどく ゆたかに たくましく  
宮城県多賀城高等学校

## 2年災害科学科 有珠山巡検



5月8日から10日の3日間、2年7組災害科学科3名が北海道を訪れました。室蘭栄高校と合同で有珠山が噴火したときの災害跡地を巡り、火山災害の知見を深めました。また、行程の3日目には室蘭工業大学を訪れ、教授や学生に教えていただきました。また、タマネギのDNA解析実験を行いました。

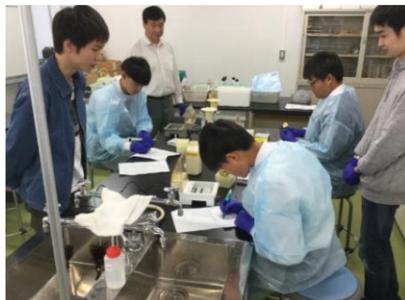


■早坂 至恩(2年7組) しらかし台中出身) 今回の洞爺湖ジオパーク巡検では、まず、噴火の被害が大きかった旧洞爺湖幼稚園や第二展望台での噴石による建物の被害や、火山活動によって生じた国道の段差を観察しました。また、NIB火口の表面温度や中の温度を調べ、有珠山が現在でも火山活動をjする活火山であることを実感しました。有珠山の歴史や現在の様子について深く知ることができました。

■大堀 楓河(2年7組 塩竈一中出身) 室蘭工業大学で、先生方や学生さんの協力のもと、DNAの電気泳動の実験を体験させていただきました。DNAの電気泳動とは、拡散をその大きさに応じて分離させる方法で、品種改良を行うときにも使うそうです。実験では非常に繊細な作業を

行うので、とても集中力が必要でした。DNAを専用の容器に移し電気を流すと、きれいに分かりやすく分離していました。また、タマネギからDNAと抽出する実験も行いました。純粋なDNAとはいきませんでした。今回のDNAを抽出することに成功しました。

今回の実験の内容は、1年生で生物基礎を学んでいたおかげである程度は理解できましたが、やはり難しいところもあったので、これからさらさらいろいろなことを学んでいきたいと思ひます。



## くらしと安全A特別授業 DIG 災害図上訓練

5月29日、くらしと安全Aの特別授業「DIG(災害図上訓練)」が行われました。

講師に八千代エンジニアリング株式会社の寺脇氏をお招きし、2学年全員に授業を行っていただきました。昨年の西日本豪雨災害や多賀城市で発生した過去の災害やハザードマップ、洪水・土砂災害などについて学んだ後、グループごとにDIGに挑戦しました。設定や地図を踏まえながら、どのように避難をすれば良いかを考えることができました。

近年日本各地では災害が頻発しています。いつそこういった災害が自分の地域で発生するとも限りません。今回のDIGの設定を自分の地域に状況を置き換えるなどして、自分のこととして捉えて、自



助・共助に繋げてほしいと思ひます。

■生徒の感想

◎マップに印をつけていくと、危険な場所が明らかになり、避難ルートが見直しやすくなったので、自分の家でもやりた

◎避難の仕方考えたとき、皆違った方法を考

えていて、そのほうが安全に避難できるなど別の考え方も知ることができました。

◎その時の状況によって最適な避難方法というのは変わるということがわかりました。臨機応変に行動し、避難することが大切なのだと思ひました。



DIG演習の様子

## 令和元年度 県総体結果報告

弓道部男子団体第2位! ☆東北大会出場

山岳部(男・女)第3位!

ソフトテニス

男子団体

対古川工○ 対高専広瀬○ 対仙台南×

ベスト16!

男子個人

星・伊藤 対仙台三○ 対生文大高×

佐藤・境 対古川工○ 対石巻北×

高木・鈴木 対泉○ 対ウルスラ○ 対東北×

黒瀧・望月 対石巻北○ 対育英○ 対東北×

女子団体

対本吉響○ 対東北×

女子個人

佐々木・佐藤 対仙台三×

木村・佐藤 対気仙沼○ 対涌谷×

剣道

男子団体

対巨理○ 対宮城水産○ 対向山○

対仙台一× ベスト16!

女子団体 高専名取○ 対東陵× 予選2位

弓道

男子団体 第2位 東北大会出場!

女子団体 2回戦敗退

個人

村上 準々決勝×

他男女各一次及び二次予選敗退

柔道

男子個人

男子 66キ口級 西塚 対巨理×

男子 100キ口級 長谷 対高専名取×

卓球

男子団体 対石巻×

女子団体 対宮城一○ 対迫桜×

バドミントン

男子団体 対登米総合×

女子団体 対仙台二○ 対仙台一×

バスケットボール

女子 対大河原商業○ 対桜坂高校×

テニス

男子団体 対気仙沼×

女子団体 対富谷○ 対育英×

バレーボール

男子 対生文大高×

女子 対大河原商業×

ソフトボール

対大河原商業×

山岳

男子 第3位! 女子 第3位!

弓道部部长 大江 健太

(3年5組 多賀城中出身)

男子弓道部は昨年の県新人大会以降、インターハイ出場を目標に日々練習を重ね、地区総体、そして県総体に臨みました。

結果としては地区総体は団体で優勝を勝ち取ることができましたが、県総体は団体準優勝で、インターハイ出場とはなりませんでしたが、しかし、東北総体の出場権を獲得することができたので、三年生は最後の大会として、二年生は今年の新人大会と来年の総体を見据えた大会としてもう一度気を引き締め、東北総体に臨みたいと思ひます。

県総体の応援、これまで支えて下さった方々、ありがとうございました。東北総体の応援、並びに今後の弓道部の応援もよろしくお願い致します。

